

# 惑星学実験実習の基礎II

## 数値計算入門編

木曜日1-2限@基盤センター分館第2演習室

理学研究科 惑星学専攻

林 祥介・牧野淳一郎・高橋芳幸

藤林凜(M2)・白濱理花(M1)

shosuke@gfd-dennou.org

2019年12月5日～

提供

ITPASS <http://itpass.scitec.kobe-u.ac.jp/>

地球流体電脳倶楽部 <http://www.gfd-dennou.org/>



CPS惑星科学研究センター <http://www.cps-jp.org/>



# はじめに

- 惑星学実験実習の基礎 II では、今後行われる実習に向けて、以下のことを習得することを目指します。
  - 前半 (3Q)
    - 統計学の基礎
  - 後半 (4Q)
    - 基本的な Unix/Linux コマンドの知識
    - グラフの作成 (gnuplot の使用)
    - プログラミングの基礎 (Fortran)

# 予定

3Q:統計学入門

終了済

4Q:数値計算入門

12/05(第01回)最低限Unix1

12/12(第02回)最低限Unix2

12/19(第03回)最低限グラフィックス(GNUPLOT)

12/26 休講

01/02 休講

01/09(第04回)いまさらFortran 入門1

01/16(第05回)いまさらFortran 入門2

01/23(第06回)いまさらFortran 入門3

01/30(第07回)いまさらFortran 入門4

# 評価

3Qと4Qそれぞれ50点満点で評価して足し算

- 3Q: 統計学入門(牧野)
  - 終了済
- 4Q: 数値計算入門(林・高橋)
  - 各回のレポート
  - 最終レポートが提出されていないと不可

# Thunderbird での メールの送受信

確認する

# レポートメールと 学籍番号メールアドレスの利用

- 神戸大学では、学生に [学籍番号@stu.kobe-u.ac.jp](mailto:学籍番号@stu.kobe-u.ac.jp) の形式のメールアドレスを配布しています。
- レポートメール注意事項
  - **学籍番号のメールアドレスから**送信すること。
  - 件名 (Subject) の表記方法  
「〇月〇日 惑星太郎 実験実習基礎IIレポート」  
とすること。
  - 本文上部に、表題、学籍番号、名前を明記すること。  
〇月〇日 惑星学実験実習の基礎IIレポート  
学籍番号                    1XX4XX  
氏名                            惑星太郎
  - あて先
    - itbase-19ex2 -AT- itpass.scitec.kobe-u.ac.jp
      - “-AT-” は “@” と置き換えること。
- 以上を満たしていないレポートは受け付けません。
  - 受け付けたメールには返信します。返信がない場合にはメールが届いていないかもしれません。

# 本日の実習

- 1 限
  - ガイダンス
  - 最低限 Unix その 1 実習
- 2 限
  - 最低限 Unix その 1 続き

# 本日の課題

- 以下の項目を記入したメールを送信しなさい.
  - これまでに利用したことのある **Operating System (OS)**
  - 自分のホームディレクトリにあるファイルのリスト
  - 今日の作業**LOG** (何をやったかのリスト)
    - 注意
      - 例えば, 「たくさんコマンドを打った」だけでは意味がない.
      - 何のためのコマンドで何ができたのかの情報が望ましい
- 提出先        `itbase-19ex2 -AT- itpass.scitec.kobe-u.ac.jp`  
                  (“ -AT- ” は “@” と置き換えること)
- 提出期限     本日 **12:10**